

「花に込めるメッセージ」 優秀作品

資料1

応募者とメッセージ相手	メッセージ内容
1 妻(70代)から夫へ	毎年結婚記念日にはバラの花束を贈ってくれるあなた。ありがとう。もうすぐ結婚50年ですね。これからもずっと仲良くお互い健康で暮らして生きたいなあと思います。よろしく願います。はじめて私からあなたへお花おくりたいです。
2 孫(高校生)から祖母へ	母が居ない私を「娘」として育ててくれてありがとう。私は「母親代わり」ではなく「母親」としておばあちゃんが好きです。「似てるね」とよく言われ、二人で否定してるけど実は私は嬉しかったりしてます。
3 孫(中学生)から祖母へ	いつも宅急便で野菜とかおくってくれてありがとう。この前の熊本地震で熊本たいへんだったね。ばあちゃんの家は何もなくて本当によかったよ。少しでも熊本が元気になれるようにいつもの感謝の気持ちを込めて、きれいなお花を送るよ。いつまでも元気だね。
4 娘(高校生)から父へ	いつも素気ない態度ばかり取ってしまっでごめんなさい。お母さんが家を出てから、仕事で忙しいのに急いで家に帰ってきてくれて、私たち子供が不自由なく暮らせるようにと頑張ってくれていることは知っています。私も早くお父さんを助けられる人間になります。
5 娘(30代)から母へ	お母さん 花束はなんか照れくさいなあ…誕生日にはご馳走を食べに行ったり、みんなでお金を出し合ってプレゼントをあげたりしたことはあったけど、花束はなかったよね。今年は特別。還暦おめでとう。
6 娘(小学生)から父へ	ふだん少ししか話してなくて、父の日も何もあげれてないからこのきかいにと思って書きました。感謝の言葉もはずかしくて言えませんでした。だからこの手紙に書きます。あたりまえのことしか言えないけど、カッコいいお父さんでいてくれてありがとう。
7 娘(小学生)から父へ	お父さん、いつも大好きです。いつも私を、あたたかい目で見守ってくれました。会社に行く時、私が一日学校で元気よく行えるように、おまじないをかけてくれました。いつまでも、いつまでも、ずーっと、大好きだよ。
8 娘(高校生)から両親へ	毎朝目覚めるとお父さんとお母さんがいる。「いってきます」「いってらっしゃい」を言い合える日々がどれほど幸せなのでしょう。17年間私を育ててくれた感謝をいつも照れ臭くて言えないので花と供に「ありがとう」を贈ります。
9 息子(高校生)から父へ	口下手なため普段は言えませんがいつもありがとう。毎日汗水垂らして仕事しながら自分達の事を気にかけて、帰りが遅くなると迎えに来てくれたり本当に感謝しています。そんな父を誇りに思っています。
10 女性(70代)から友人へ	はじめて会った日、ひまわりのように派手にポピーのように恥ずかし気に百年の友のように手を出してくれた。もう三十年も前のこと。意固地でひねくれていた私に次々と教えてくれた花のように美しい心。私も人にそんな心を与えていきたい。
11 息子(高校生)から父へ	いつも迷惑をかけてごめんなさい。いつも怒らせてごめんなさい。でもこんな僕をまるで向日葵のような優しい笑顔で包みこんで色々と支えてくれてありがとう。これから自分の夢に向かって頑張ります。応援よろしく願います。

選考委員

宮崎真素美(委員長)	愛知県立大学日本文化学部国語国文学科教授
中神 享三	愛知県花き温室園芸組合連合会会長
金沢 輝芳	愛知県農林水産部園芸農産課長
長坂 友実	愛知県経済農業協同組合連合会
鈴木 正次	愛知県花き温室園芸組合連合会カーネーション部会長
大岩 徳夫	愛知県花き温室園芸組合連合会鉢物部会長
中嶋 洋子	公益社団法人日本フラワーデザイナー協会愛知県支部
李 玲華	専門学校名古屋ウェディング&フラワー・ビューティー学院フラワービジネス科
松野 友香	専門学校名古屋ウェディング&フラワー・ビューティー学院フラワービジネス科